

2003 年度 W G 活動成果報告

(2004 年 3 月 31 日作成)

委員会名	環境管理WG	主査名:(仮)成田健一
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会(都市環境・都市設備小委員会)	主査名:成田健一
設置期間	2003年4月 ~ 2004年3月	
設置目的 各年度活動計画	小委員会の名称変更に伴い、「環境管理」という言葉が名称から消えることになった。その背景は、研究としてこの分野が伸び悩んでいるという現状認識があった。しかしながら、社会的にはこの分野の重要度が増しているとの意見もあることから、「環境管理」という分野におけるこれまでの活動経緯を総括しながら、新しい視点での研究の在り方を議論するために設置する。	
委員構成 (委員名(所属))	これまでの経緯に詳しい久保猛先生(金沢工大)に主査をお願いする予定をしていたが、ご本人の同意が得られなかったため、小委員会主査が仮主査を務めた。以上の経緯を踏まえ、小委員会において本WGの取り扱いを協議したが、新しい展望が得られないとの結論に至り、委員構成未定のまま、今年度で廃止することとなった。	
2003年度予算	35,000円	

項目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	本WGとしての開催はなし。
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) WGとしての成果はなし。 久保毅先生に、本WGの設置の経緯をお伝えし、今後の展開についてのご意見を伺った。
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 新しい視点での研究の在り方を検討するという意味では、久保毅先生に対するヒアリングおよび小委員会での議論で、現時点では新しい展望が選られないとの結論に至った。 明確な活動目的を持って設置するというWGの主旨からも、今年度のみで廃止すべき。
その他評価すべき事項	